

授業科目名	生徒・進路指導論
科目番号	CB23321
単位数	2.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	夏季休業中 集中; 秋C 火1,2
担当教員	大谷 奨, 花屋 哲郎
授業概要	小学校教員として、生徒・進路指導を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。
備考	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/31,9/1 詳細後日周知 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学における総合的思考力、教育的実践力
授業の到達目標（学修成果）	生徒指導および進路指導の概要、および学校教育がこれらの機能を持つ必然性について説明することができる。 与えられた生徒指導、進路指導のケースについて、実践的で適切な問題解決ができる。
授業計画	前半は生徒指導について、集中講義の形式で実施する。 後半は進路指導について、定時に行う。 前半の集中講義についての詳細は、授業初回時に提示する。 後半（10コマ）については以下の通り。 第1回 生徒指導とは何か 第2回 生徒指導の現状と課題 第3回 児童の抱える困難と対応 : 小1プロブレムと学級崩壊 第4回 児童の抱える困難と対応 : 不登校やいじめの課題 第5回 児童の抱える困難と対応 : インターネットや性の課題 第6回 生徒指導の挑戦課題 : 厳しさと優しさを統合する 第7回 生徒指導の挑戦課題 : 学級・学校の環境づくりを行う 第8回 生徒指導の挑戦課題 : 「生きる力」の学習体験をカリキュラム化する 第9回 生徒指導における「しつけ」と「校則」の教育的意義 第10回 学校教育における生徒指導の役割 第11回 戦前の学校制度と進路指導 第12回 戦前の学校制度と進路指導 第13回 進路指導のケース研究（戦前の保護者からの教育相談から） 第14回 進路指導のケース研究（戦前の保護者からの教育相談から） 第15回 進路指導のケース研究（戦前の児童生徒からの進路相談から） 第16回 進路指導のケース研究（戦前の児童生徒からの進路相談から） 第17回 戦後の学校教育と進路指導 第18回 戦後の学校教育と進路指導 第19回 進路指導のケース研究（戦後の児童生徒からの進路相談から） 第20回 進路指導のケース研究（戦後の児童生徒からの進路相談から）
履修条件	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る
成績評価方法	前半は、「授業への貢献（質疑応答、討論等の発言）（40%）」、「課題レポートの評価（60%）」について評価する。 後半は、「提示された諸課題について、分担して発表されるその内容の水準、準備状

成績評価方法	況、質問への対応の評価（60％）」、「発表後の振り返り（20％）」「他の発表に対する質疑の的確性（20％）」について評価する
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	前半は『生徒指導提要（改訂版）』を入手し、少なくとも第一章を熟読しておくこと。後半は発表者からmanabaに掲示される発表資料（スライド）を授業前までに熟読しておくこと。
教材・参考文献・配付資料等	前半：『生徒指導提要（改訂版）』（ネットで入手できます） 後半：教材や資料についてはmanabaで配布します。
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	